

■小さな力で速やかな避難をサポートしてくれる避難用具

学校法人青山学院

総務部安全対策課

使い方もシンプルで、実際に階段階段から降ろす際に大きな力を使うことなく移動できるエスケーププラス プレミアムを知り導入しました。



青山学院は、幼稚園から大学・大学院までを擁する総合学園として、長きに渡りキリスト教信仰に基づく教育活動を行って参りました。

現在、青山と相模原の2カ所のキャンパスには、園児・児童・生徒・学生・教職員等約2万人が在籍しております。

近年の想定外とも言える規模の災害や悲惨な事件、事故が頻発する中、学校側に対して社会から求められているのは、教育活動だけではなく「より安心して学べる場」であり、十分な安全対策の強化が必定であると感じております。



キャンパスの再開発時には校舎が高層化していく傾向にあります。

当校ではこれまでも総務部安全対策課を中心に、様々な取り組みを行ってまいりましたが、地震や火災等の有事の際、上層階からの避難、特に身体の不自由な方や怪我をした方を円滑に避難させる方法は課題の1つでもありました。

そんな中、使い方もシンプルで、実際に階段階段から降ろす際に大きな力を使うことなく移動できるエスケーププラスプレミアムを知り導入しました。

実際に使用してみると、少人数でも移動に時間も掛からず、防弾チョッキに使われている素材が底面に配置されているため、石畳やガラス片があるような場所でも使用でき、特殊マットレスが中に入っている人への衝撃や振動を大幅に軽減することも利点であると感じました。まさに、小さな力で速やかな避難をサポートしてくれる避難用具だと思います。

毎年秋に実施している総合防災訓練においても、使用体験会を盛り込むことで、今後もより多くの教職員や生徒自身が、いざという時に活用できるよう努めていこうと考えています。